

注意：日時(曜日・コマ)と場所が通常と異なります

平成26年12月25日 掲示

平成26年度 第26回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成27年1月8日(木) 10:30～

場所：理学部 E002 講義室

講師：新海 創也 先生 (クロマチン動態数理・特任助教)

演題：細胞内拡散現象の物理

要旨：微小な粒子(タンパク質を含む)をラベル化して、細胞内におけるその挙動を顕微鏡で観測する技術がここ数年で飛躍的に向上してきています。その結果、細胞内で拡散する粒子の動きは、Brown が 1827 年に観察した水の中の花粉の動き-Brown 運動-と同じように、ランダムな挙動を示すことがわかりました。1905 年に Einstein は Brown 運動の物理的基礎を築きました。本セミナーでは近年の細胞内拡散現象の話題から始めて、その一般的な解析手法を説明し、Einstein が導いた Brown 運動の物理的意義に迫ります。